



花見川中学校だより

令和5年度 13号 3月13日

令和5年度 第9回卒業証書授与式

校長 石川 徹

3月8日（金）、卒業式を挙行了いたしました。今年度の活動の集大成となる立派な式であったと自負しております。式辞、送辞、答辞を紹介させていただきます。

<式 辞>

木々が芽吹きはじめ、早春のこの良き日に、本日は、ご来賓の皆様をお迎えし、千葉市教育委員会をはじめ、日頃より応援してくださっている本校PTA会長様、学校評議員様、花見川公民館クラブ等連絡協議会会長様、自治会長様、児童委員協議会会長様、主任児童員様、小学校PTA会長様、そして、多くの保護者の皆様のご臨席を賜り、第9回卒業証書授与式を挙行できますこと、心より感謝申し上げます。

119名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

ただいま、一人一人に手渡した卒業証書は、皆さんの三年間の「努力の結晶」と「成長の証」です。卒業される皆さんが入学した2021年は、東京オリンピック・パラリンピックが間近に迫る中、新型コロナウイルス感染拡大に伴う行動制限で、入学直後から様々な行事が中止や縮小され、中学校生活は窮屈で味気なかったかもしれません。そして、これまで、決して平坦な道ばかりではなく、つまずいたり、なやんだりしたこともあったかもしれません。しかし、この三年間、「自主・協力・創造」の校訓の下、学習や学校行事、生徒会活動、部活動に全力で取り組み、仲間たちとの友情を育み、後輩たちの良き手本となって、大きな成果をたくさん残しました。花見川中学校で様々なことに挑戦し、多くの感動と達成感を味わったことでしょう。その一つ一つの中学校生活の貴重な体験が、きっとこれからの人生の糧となることでしょう。

さて、卒業生の皆さんは、次のステージに進みます。これからの人生は、選ぶことの連続です。自分がどの道を選ぶかは、自分の責任で選ぶしかありません。自分の選んだ道を、これから堂々と突き進んでいってください。

今、我が国は、少子高齢化、高度情報化、グローバル化と、私たちを取り巻く社会は、予想もつかぬほど急激に変化しています。このような、きびしい状況のなか、未来を切り拓く皆さんへ、ひとつお願いがあります。

それは、最後まであきらめず、粘り強い人になってください。人の一生は、決して平坦なものではなく、次々と苦悩が生まれ、挫折や失敗は避けては通れないものです。何度つまずいても、何度転んでも、どんな壁にぶつかっても、その経験が自分を強くしてくれることを信じて、前に進んでいってください。「限界は他人に突きつけられるものではなく、自分の心の中にあります。自分があきらめない限り、限界はありません。粘り強く挑戦し続ける人でいてください。

終わりに、保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。お子様の健やかな成長を願って、支えてこられた皆様には、さぞや、ご苦労も多かったことでしょう。今日の日を迎え、立派に成長されたお子様の姿に、感慨も、ひとしおのことと存じます。今日まで本校にお寄せいただきましたご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

結びに、卒業生の皆さんの、前途に幸多からんことを祈念いたしまして、式辞とします。

<送 辞>

先輩を一言で語るなら、かっこよかった。何をしても、どんな時も、かっこよかった。そのカッコよさにあこがれ、救われ、成長させてもらいました。

その先輩が卒業する。今日、目が覚めて、胸に何かがつっかえていて、どう表せばいいのかわからない思いがありました。ああ、明日から、先輩はいないんだ。今日が最後。今日が最後。だからこそ、今、先輩に伝えたい。すべての思いを。

入学式は衝撃と感動から始まった。生徒会長はまっすぐに温かく私たちを見つめ、柔らかく、しかも堂々と思いを送り込む。言葉の一つ一つが胸にしみこんできた。「これが中学校の生徒会長なんだ。」でもそれは、ここでは当たり前のことだった。歓迎会、前に立つ先輩たちは、ぶれない。私たちの心に気持ちを届けてくれる。「中学校、すごいな。」自分もこんな風になりたい。不安だった心が、日々満たされていきました。

行事に全力で取り組んでいる。先輩の雰囲気为学校全体がついていく。



卒業証書授与



集会で体育館に入ると先輩たちは、まっすぐに前を見て、姿勢を正し、無言で、私たちを待っていました。その、先輩にとっては当たり前姿が、私たちの心を動かすのです。あこがれるのです。こうなりたいと思わせてくれるのです。

体育祭 二年目の大きなグラウンド、四年ぶりの規制のない体育祭。体を張って、声を限りに、前向きに、全力で、ベストを尽くす姿。リードする姿。全校で踊ったソーラン節、最後のきめポーズ、後ろ姿だけでもわかる迫力。本当にかっこよかった。後ろ姿もなにもかも最高だった。

委員会も部活動も私たちの前には大きな背中先輩がいました。たくさんの言葉に、救われ、導かれ、励まされ、背中を押され、今があります。

「やるしかない」「怒ってくれるのは期待しているからだよ」「最後まであきらめないで、勝とう」

「やればやるほど、成長するんだよ」「努力は天才にも負けない」「後で後悔しないように、厳しい練習をするんだよ」「僕を超えてみろ。僕を目標にがんばれ」「先輩が困っていたら、助けるのが先輩の役目」

「これからは君たちが先輩らしく後輩に教えてあげる番だよ。大丈夫、きっとできるから」

とびきりの笑顔で言ってくれた。不安で押しつぶされそうだった私たちの心が、熱いものでいっぱいになりました。全部本気で取り組んでいる証拠。

「勝つよ。次も、その次も、勝つことしか考えてない」心に強く響きました。今も残っています。

先輩の言葉はいつも深く、忘れられません。太陽が容赦なく照りつけた夏、優しく先輩が鬼になってがんばった。それでも結果を残せないことがある。苦しくて、辛くて、悔しかった。戦いに向かっていく姿には力がみなぎっていた。決して諦めない姿。弱音を吐かない姿。私たちはその時、応援することしかできなかった。でも、あのときのあの言葉、あの姿が今の私たちに、つながっています。

団結力はまず信頼から……。自分のクラスのために一人一人が努力し、協力し合う先輩。気迫に満ちたハーモニーが校舎全体に響き渡っていました。顔つきが違う。目の色が違う。

当日、三年生の合唱にホールの空気が変わった。ここにも思いの強さがあった。みんなで、一つのものを取りに行く気迫に、心が震えた。

先輩が残してきた言葉。その一つ一つが私たちの胸の中にあります。自分から強くなろう。必要なことは先輩が教えてくれたから。先輩が私たちを変えてくれました。成長させてくれました。私たちはあなたの背中を見て歩いたのです。だから、がんばれます。

目標はあなたです。いつか必ず、超えて見せます。それがどんなに難しいことだとしても……。最後の約束です。こんな先輩になりたいと思った。先輩の背中を追います。受け継げるように頑張ります。超えていけるように頑張ります。

送別の歌 「旅立ちの日に」

出会えたことに心から感謝します。笑顔があふれる毎日を送ってください。自分の決めた道で、輝き続けてください。私たちのあこがれでした。さようなら先輩。ありがとうございました。

<答 辞>

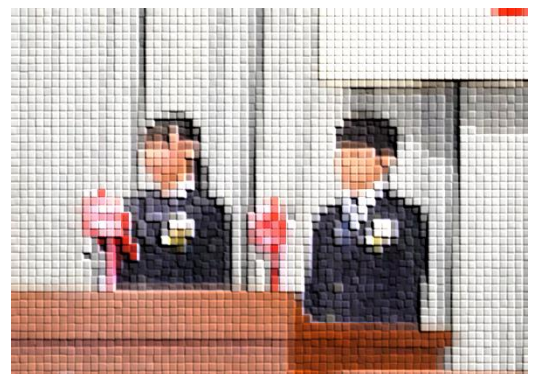
目が覚めたら雪。これはお祝いの雪です。小学校の入学式も雪でした。雪で始まり、雪で終わるなんて、ずっと語り合える思い出のために、天がくれた贈り物です。

【 】体育館に新入生だけの入学式。生徒会長の温かく力強い歓迎の言葉が私たちの未来が明るいことを教えてくれました。コロナ禍でも、マスク越しでも、一人、二人と確実に友達が増えていきました。

【 】私たちの学年行事は雨にまとわれる。規制の多かった校外学習、やっと行けた12月の佐倉は冷たい雨に包まれた。でも、その分、忘れられない思い出もたくさんできた。

【 】自然教室。二時間かけて登った鍋割山。登り切ったら真っ白な霧の世界でした。行きも帰りも感染症対策の無言のバスの中。それでも、思い出は尽きない。行けてよかった。やれてよかった。修学旅行、最終日の松島。班別活動。雨だったね。絶対に忘れないね。三年間、雨の校外学習。未来で笑って語り合おう。

【 】初めての体育祭。規制だらけの体育祭。それでも開催できた。我慢し続けてきた先輩たちの明るい表情が、胸に残っています。



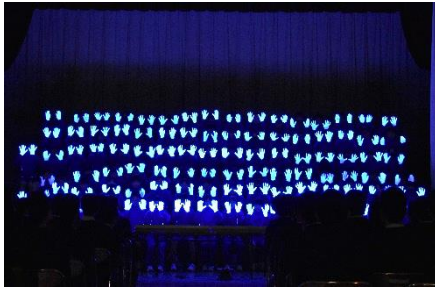
- 【 】だから、中学校生活最後の体育祭。規制のない体育祭に、千葉市一のグラウンドに全てをぶつけた。我慢し続けた分、耐え続けた先輩の分。存分に、のどがつぶれるまで、声を出す。力の限り叫ぶ。思い切り走る。全力で走る。絶対に成功させたかった体育祭。応援団の覚悟。実行委員の思い。法被を着て踊ったソーラン。最後のきめポーズ。花見川中ここにあり。
- 【 】三年間必死に取り組んだ部活動。何も分からなかったのに、いつからかたくさん思いが溢れていました。規制があったり、無観客だったり、したけれど、開催できたことに感謝。3年の夏、最後の夏。暑い夏に熱い思い。本気でぶつかりました。真剣だったから味わえた。最高の思い出です。見守り、指導し続けてくださった先生、成長させていただきました。「総体、出たかったです。」
- 【 】マスクなしで歌える合唱祭。みんなの顔が見える合唱祭。花見川中の合唱は1年生の頃から気合いを入れて取り組むけれど、3年生になって、わかった。思いが違う。絶対にとりたいたい最優秀賞。どのクラスも悔いは残さなかった。「ひとつになる」ことが体感できた合唱は、ここまで一生懸命歌う合唱は、生涯一度のものかもしれない。会場に響き渡った歌声は、私たちの誇りになった。
- 【 】いつも明るい笑顔で話しかけてくれた後輩たち、その明るい笑顔と前向きな姿が私たちを救ってくれていました。みんな、成長したね。今こうして堂々と座っていることがとても嬉しいです。
- 【 】部活動や行事などで、何に対しても全力で取り組んでいる姿を見て「私も、もっと頑張ろう」と思うことができました。これから先、悩むこともあれば、何か大きな決断をしなければならぬときがあると思います。そんな時は自分のことを信じてください。自分を信じて決めた選択ならきっと頑張れます。みんなは私たちの自慢の後輩です。
- 【 】校長先生、毎日、毎朝、見守り、ありがとうございます。一番の笑顔で挨拶してくださいました。それだけで、安心できました。
楽しかった思い出にも、悲しかった思い出にも、うれしかった思い出にも、学校生活の思い出の中にはいつも先生たちがいます。私たちのこの三年間がこんなにも充実できたのは先生方のおかげです。
辛かったとき支えてくれたのは先生でした、悩んでいるとき背中を押してくれたのも先生でした。その支えがあったからこそ色々なことに挑戦することができました。
- 【 】私たちはそれぞれの道へと進んでいきます。うまくいくことばかりではないと思いますが、ここで学んできたことを胸に頑張ります。先生たちのような素敵な大人になります。ありがとうございます。
- 【 】出会ってから三年。そばにいたことが当たり前だと思っていた友達。苦しくてつらいこともあったけれど、みんなのおかげで頑張り続け、笑顔で生活することができました。そして、忘れられない思い出を作ることができました。
- 【 】一緒にたくさん思い出を作ってくれてありがとう。出会ってくれて、ありがとう。絶対に忘れません。共に、泣いたり、笑ったり、悩んだりするのは、今日が最後なんだね。ここにいるすべての人に色々なドラマがあったはずですが、でも、みんな一人ではなかった。支え合ってきた。励まし合ってきた。最後は笑って卒業しよう。進む道はそれぞれ違って、同じ空の下で生きていく。
- 【 】大切な家族。いつも様々な場面で迷惑をかけてしまいごめんなさい。三年生になってからは、不安や悩みがたくさんありました。陰鬱な雰囲気になってしまうこともありました。それでも、私たちを励まし、寄り添い、不安や悩みを和らげてくれました。私たちは何度も救われ、前を向いて頑張ることができました。
- 【 】普段は照れくさくて言えませんがこの場を借りて言いたいと思います。いつも支えてくれて本当にありがとうございます。家族のおかげで楽しく、元気に生活することができ、九年間の義務教育を無事に終えることができました。たくさんの愛情をありがとう。
- 【 】私たちはこれから、新たなステージに向けて努力していきます。まだまだ迷惑をかけます。でも、いつか家族を支えられるようになっていきます。だから、もうしばらくそばで見守ってください。
- 【 】家族が、友達が、先生が、地域の方々が、「がんばれよ、がんばれよ」と愛を込めて手をかけてくださいました。私たちがたくましく成長していくために。
でも 「別れ」は必ずやってくる。

卒業の歌 「ほらね、」

- 【 】三年間。本当にたくさん思い出に包まれています。最高の仲間たち、温かい先生方、様々な人との出会い、何か一つでも欠けていたら、今の私たちはいませんでした。これからどんな世界が待ち受けているのでしょうか。辛いこと、悲しいこと、たくさんあるのでしょうか。想像もつかないできごとが起るかもしれません。それでもわたしたちはがんばれるのです。ここで培った日々があるから。ここに私たちのふるさどがあるから。
- 【 】ありがとうございます。
- 【全 員】ありがとうございます。

<歓送会> 3月1日(金)

3月1日(金)、歓送会が開催されました。1年生のハンドダンス、2年生の劇「勇者トモヒロの大冒険」(3年生の先生役が登場する“おもしろ劇”)、5組が合同予餞会で発表した人形劇「へっこき太郎」、どれも心のこもった発表でした。3年生がとても喜んでくれ、1・2年生もとても嬉しそうでした。



1年生 ハンドダンス



2年生 劇「勇者トモヒロの大冒険」



5組 人形劇「へっこき太郎」

<第9回顕彰式> 3月1日(金)



3年生9名が顕彰生徒として選ばれました

<表彰> 3月6日(水)

○女子ハンドボール部 千葉県1年生大会 優勝

※個人情報保護の観点から、HPでは団体の受賞のみ紹介させていただきます。

<4月行事予定>

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	月	新年度準備	16	火	市教研 部活動中止
2	火		17	水	
3	水		18	木	3年全国学力学習状況調査(国語、数学) 職員会議 部活動中止
4	木		19	金	
5	金	着任式 前期始業式 入学式準備 新入生学級発表	20	土	授業参観 学年保護者会・学級懇談会 自転車通学保護者説明会(予備日)
6	土		21	日	
7	日		22	月	振替休業
8	月	第10回入学式(9:30) 自転車通学保護者説明会	23	火	正式時間割開始
9	火	特別日課 避難訓練 給食開始	24	水	耳鼻科健診9:00(2年+抽出)
10	水	特別日課 新入生歓迎会	25	木	学年会 部活動中止
11	木	特別日課 中央委員会	26	金	P T A総会 部活動保護者説明会 部活動中止
12	金	3年全国学調(生徒質問紙) 航空写真撮影(AM) 個人写真撮影(PM) 専門委員会 部活動中止 尿検査(1次)	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	昭和の日
15	月	平常日課開始	30	火	眼科健診9:00(1年+抽出)

※4月の行事に関しましては、現段階での予定です。変更の可能性もあります。